

独立行政法人日本芸術文化振興会の平成 28 年度業務実績に関する評価結果を踏まえた
業務運営の改善等への反映状況

評価項目	平成 28 年度業務実績評価における主要な指摘等	左の指摘等を踏まえた平成 29 年度の改善の状況
<p>国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>「快適な観劇環境の形成」</p>	<p>・快適な観劇環境の提供、外国人来場者への対応等は 2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け継続的に改善していくことが求められる。</p>	<p>○快適な観劇環境の提供や外国人来場者への対応等について、継続的改善を図る取組として、29 年度に以下のとおり事業を改善・拡充した。</p> <p>[本館]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Discover KABUKI」及び「Discover BUNRAKU」の特別チラシを、3 か国語(英・中・韓)にスペイン語を加えた 4 か国語に拡充 ・「Discover KABUKI」及び「Discover BUNRAKU」の音声解説及びパンフレットを、4 か国語(日・英・中・韓)にスペイン語を加えた 5 か国語に拡充 ・「Discover KABUKI」の翌日から 8 日間を「Multilingual Week」と設定し、上記 5 か国語の音声解説サービスを提供 <p>[演芸場]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3 言語(英・中簡・中繁)による施設紹介パンフレットを作成 ・寄席で上演される多彩な大衆芸能について紹介する英語版パンフレットを作成 ・特別企画公演「太神楽曲芸 妙技の数々」に際し、英語表記のチラシ・ポスター・公演プログラムを作成したほか、英語解説付き太神楽体験ワークショップを開催 <p>[能楽堂]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Discover NOH & KYOGEN」のパンフレットを、4 か国語(日・英・中・韓)にスペイン語・フランス語を加えた 6 か国語に拡充 ・英語併記の案内サインを更新・改修 <p>[文楽劇場]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語版文楽入門パンフレット「Introduction to BUNRAKU」を、中国語簡体字・韓国語を加えた 3 か国語に拡充 ・独立行政法人日本学生支援機構の兵庫国際交流会館入居者イベントに参加し、芸芸員による文楽人形解説、公演リーフレット・文楽入門パンフレットの配布により、文楽の紹介と「Discover BUNRAKU」を周知 <p>[国立劇場おきなわ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「Discover KUMIODORI」のチラシを、2 か国語(日・英)から 3 か国語(英・中・韓)に拡充 ・「Discover KUMIODORI」において、音声解説を、3 か国語(英・中・韓)に日本語を加えた 4 か国語に拡充 ・外国人等に配慮し、劇場内の和式トイレを洋式に改修 <p>[新国立劇場]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日券の購入方法を案内する英語チラシを作成 ・英語版 Web サイトを改修し、ニュース配信数増加、研修公演や情報センターポスター展等の情報も掲載

		<p>[全体]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 振興会各劇場施設において、施設のバリアフリー化を順次実施 ・ 振興会 HP 上の障害者相談窓口を、各館の設備の情報等を加えて、「バリアフリー情報」ページとして再編 ・ 振興会の英語版 HP に各館での展示スケジュールを掲載 ・ 振興会各劇場施設において、外国人観光客等から要望の多い公衆無線 LAN(無料 Wi-Fi)を整備
<p>国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>「青少年等を対象とした公演（伝統芸能分野）」</p>	<p>・ インバウンド拡大への貢献という観点からも、外国人のための鑑賞教室については、成果の分析等を行い、体験型プログラムの実施等、事業の更なる拡充について検討する必要がある。</p>	<p>○ アンケート結果等により成果の分析を行い、29年度の外国人のための鑑賞教室（「Discover KABUKI」「Discover BUNRAKU」「Discover NOH & KYOGEN」「Discover KUMIODORI」）等において、以下のとおり事業の拡充を図った。</p> <p>[本館]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「Discover KABUKI」及び「Discover BUNRAKU」の特別チラシを、3か国語(英・中・韓)にスペイン語を加えた4か国語に拡充 ・ 「Discover KABUKI」及び「Discover BUNRAKU」の音声解説及びパンフレットを、4か国語(日・英・中・韓)にスペイン語を加えた5か国語に拡充 ・ 「Discover KABUKI」の翌日から8日間を「Multilingual Week」と設定し、上記5か国語の音声解説サービスを提供 <p>[演芸場]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別企画公演「太神楽曲芸 妙技の数々」に際し、英語表記のチラシ・ポスター・公演プログラムを作成したほか、英語解説付き太神楽体験ワークショップを開催（なお、演芸場においては上記外国人のための鑑賞教室を実施していない） <p>[能楽堂]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文部科学省・独立行政法人日本学生支援機構主催「国費留学生歓迎会 2017 in 東京」に参加し、「Discover NOH & KYOGEN」を周知 ・ 「Discover NOH & KYOGEN」のパンフレットを、4か国語(日・英・中・韓)にスペイン語・フランス語を加えた6か国語に拡充 ・ 研修能舞台において外国人向けのミニ公演「National Noh Theatre Showcase」を3回実施 <p>[文楽劇場]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 独立行政法人日本学生支援機構の兵庫国際交流会館入居者イベントに参加し、技芸員による文楽人形解説、公演リーフレット・文楽入門パンフレットの配布により、文楽の紹介と「Discover BUNRAKU」を周知 <p>[国立劇場おきなわ]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「Discover KUMIODORI」のチラシを、2か国語(日・英)から3か国語(英・中・韓)に拡充 ・ 「Discover KUMIODORI」において、音声解説を、3か国語(英・中・韓)に日本語を加えた4か国語に拡充

以上